

系列事業所のご案内

児童発達支援・放課後等デイサービス
こどもサポート教室「きらり」



一人ひとりが、「キラリ」と輝けるように。

熊谷校

HP
お問い合わせ
はこちら



療育・児童発達支援スクール コペルプラス



こどもの可能性は無限大

HP
お問い合わせ
はこちら



熊谷教室 籠原教室
深谷教室

発行者



就労移行支援事業所
アクセスジョブ熊谷

就労移行支援の
アクセスジョブ熊谷市宮前町2-104 サルーテ熊谷1F
Access Job

営業日：月曜日～金曜日（9：00～18：00）

※土曜日は事業所カレンダーによります。

Tel 048-501-6506 (FAX共通)

Mail aj.kumagaya@kurazemi.co.jp



JR熊谷駅南口から
徒歩3分

HP
お問い合わせ
はこちら

SNSも発信中！



インタラクティブにあなたが輝く就労へ

2026 2月号

AJ通信



▼ 今月のテーマ ▼

【祝 2名！就職者インタビュー】
通所から就職へのリアルな声

就労移行支援
アクセスジョブ熊谷
Access Job

今月のおすすめプログラム

『セルフモニタリング』
日時
2月9日(月)
13:00～



今回のセミナーでは、「セルフモニタリング」といって自分の考えや感情など自分の状態を自分で観察する、自分でメンタルの対策

をする土台作りが主なテーマとなっています。仕事や家庭、対人関係など日々心身にふりかかるたくさんのストレスから自分の心と体を守り、自分らしい毎を送ることができるよう、ストレスと上手に付き合うためのいくつかのヒントなどセルフモニタリングの具体的な方法から事例を交えてわかりやすくみなさんにお伝えできればと思います😊
ぜひみなさんのご参加、お待ちしております🎵

『オンライン講義 デザイン基礎② フォントと文字組』
日時
2月11日(水)
11:00～



デザイナーの支援員Aによるデザイン基礎講座です。今回はフォント(文字のデザイン)について考えていきます。Webサイトや広告など、私たちは毎日たくさんの「文字」を見ている。どんな種類があるのか、どのように使われているのか、読みやすさとは何かを学んでいきます。就活の応募書類作成にも活かせる内容です。書類作成に悩んでいる方もぜひご参加ください。

ビジネスマナーCheck!

指示された仕事の内容がよく理解できなかったとき、どうすべきですか？

- ① 「分かったふりをして返事をする」
- ② 「適当に自分の判断を進める」
- ③ 「ほかの人がやるのを待つ」
- ④ 「その場で質問しメモをとる」



※答えは、編集後記の下に！

利用者様より おすすめランチレポート



白身魚の葱ソース

今回のメニュー



白身魚と葱のソースがいかに感じにマッチして、とても美味しかったです。僕はあまり魚を食べないのですが、白身魚はこれからも食べて行こうかなと思います。

それくらい今回紹介する白身魚の葱ソースは美味しかったです。

茄子のポン酢和えは僕自身、茄子は苦手なのですが、ポン酢で茄子の苦みが消えていて食べやすかったです。相変わらず食感は苦手ですけど…

【祝 就職者インタビュー】 通所から就職へのリアルな声

2月に2名の利用者様が就職し、新しい職場での生活がスタートしています。アクセスジョブ熊谷での就職への道のりをインタビューにて紹介します。



利用期間 10ヶ月
60代 男性
職種 軽作業

見学に来た経緯 アクセスジョブの最初の印象

前職のとき、体調がものすごく悪くなり、仕事が出来なくなりました。その後、60代でも再就職が可能であると聞き、家族から就労移行を見学してみないかと勧められ見学しました。

皆さん、一生懸命に自分の課題に取り組んでいる姿勢をみて刺激を受けました。

アクセスジョブで がんばったこと

最初の2ヶ月間は週3日利用し、それから徐々に通所を増やし、半年後から週5日になり、生活リズムを合わせました。極力、休むことのないよう毎日継続して



利用期間 5ヶ月
30代 女性
職種 事務職

見学に来た経緯 アクセスジョブの最初の印象

アクセスジョブを利用する以前は隣の深谷市にある深谷若者サポーステーション（サポステ）という所に週2、3回通っていました。アクセスジョブの出張セミナーが月に1回あり、そこでアクセスジョブの存在を知りました。最初の印象は、見学した際に落ち着いた雰囲気、それぞれが自分のペースで物事に取り組んでいる様子がいいなと思いました。

アクセスジョブで がんばったこと

1つ目は規則正しい生活を心掛けました。週5日通所することですが、アクセスジョブに来るまでは3食食事をとる、決まった時間に起きて寝る、お風呂に入るなどの生活習慣が崩れていたのが、生活習慣や体調を記録しながら少しずつ整えていくのを頑張りました。

2つ目はグループワークに積極的に参加して人との距離感を身に着けました。アクセスジョブに通所する前もサポステに通っては

出席しました。一番最初のころは個別の勉強のみ行っていたが、職員さんから徐々にプログラム参加を勧められ、軽作業訓練などに参加し、楽しく参加できました。プログラムの振り返りにて、とっさに考え、答えるなどが就職してからも役立つと思いました。

アクセスジョブで 楽しかったこと

オンライン講義のイントロクイズなど皆さんと一緒に取り組んだことです。

『体と心のつながり』（AJオンライン講義）が特に役に立ちました。体が整っていれば心も体も自然と整う。作業の合間、休憩するのはもちろんだが、体を少し動かす方がよいと思いました。

就職活動で 苦労したこと

60代で再就職するのは大変な事だと思いましたが、興味のない業種でも企業見学、企業実習に参加して行くことが大事だと思い、それを実践しました。

いましたが、基本的には家に一人で過ごすことが多く外出もほとんどしなかったので、まず人と接点を持つこと、プログラムに参加することを頑張りました。

アクセスジョブで 楽しかったこと

軽作業でのしおり作り、ウォーキング、SST（ソーシャルスキルトレーニング）といった全体で何かをする、体を動かすといった経験が楽しかったです。なかでもSSTは特定の状況について話し合うので、いろんな人の意見や考えを知れるのが楽しかったです。



就職活動で 苦労したこと

履歴書、職務経歴書、面接問答集などの書類づくりが大変でした。面接対策については自分から職員さんに声かけをして1日1回合計して3回ロープレ練習を重ねることで当日あまり緊張せずに話すことができました。

面接の準備および本番で大変緊張しました。上手く話せるようイメージトレーニングも行いました。当日はノートを持ち込み可の企業面接でしたが、ノートを見ながらではなく自然と言葉がでるよう覚えることに重点をおきました。本番当日はある程度、ノートを見ずに受け答えできました。

アクセスジョブは「どんな場所」「どんな時間」

第2の人生における第2の母校です。やさしいスタッフがいて安心できる場所です。

みなさんに伝えたい 「やっておくといけないこと」

自分が希望しない会社であったも、一度は企業説明会、体験会に参加した方がよいと思います。**百聞は一見にしかずです。**

企業体験会に参加するまでは一般の農作業のイメージがありましたが、体験会に参加したら仕事の流れがわかりやすく、体に負担が少ないので自分でも務まるのではないかと思い安心しました。**今では自分で野菜を育ててみたいと思っています。**

アクセスジョブは「どんな場所」「どんな時間」

アクセスジョブに通所する前はかなり人との接点がなく、社会から孤立しているような感覚が強かったのですが、アクセスジョブに通所することで就職に向けての練習ができたし、人との接点をもてることができたりしたなと思いました。

みなさんに伝えたい 「やっておくといけないこと」

1つ目は、**些細なことでもメモをすることです。**これは日記でもなんでもいいのですが、自分は何が好きで何が嫌いで、どういうときに調子が良くてどういうときに疲れやすいのかをわかる材料になるので、本当に些細なことでも構わないのでメモはたくさんとっていた方がいいと思います。

2つ目は、**良いなと思ったことは一回やってみる、**ということだと思います。例えばオンラインのWebライティング講座で聞いた内容を参考に日報を一回書いてみるとか、テレビで紹介されていたストレッチを一回やってみるとか、そういうことを繰り返ししていくと小さい「できた」が積み重なって楽しいですし、これは自分に合う、これは自分に合わないみたいなどことが少しわかってきたりすることがあると思います。

最初は事務職を希望していましたが、自分が希望する所がなかったため、事務職に固執せずに探してみようと思い、積極的に他業種へ挑戦しようと思いました。**まったく違った業種であったとしても体験して考えが変わることもあると思います。**

みなさんに伝えたい 「応援メッセージ」

毎日通所することによって規則正しい生活にすることができました。



職員から応援メッセージ

企業実習最終日の振り返り面談にて、『第2の人生みつけました！』というような表情で「今日はわざわざありがとうございませす。」と目をキラキラさせ、挨拶してくれたことを、今でも鮮明に覚えています。それからは本当に若返っていつているように、様々なことに積極的取り組みていましたね。

これからもいろんなことにトライしてみてください！応援しています！

みなさんに伝えたい 「応援メッセージ」

就活のペースというのは個人差がありますので周りとは比べて焦ってしまうこともあると思います。自分のペースで取り組むことで最終的には結果につながると思っています。皆さんのこれからを応援しています。

職員から応援メッセージ

サポステ外部セミナーのときからだと、知り合ってもう半年以上になりますね。ご自身のペースで就職に向けて取り組み、壁にぶつかったこともありました。1つ1つ乗り越えてきましたね。

これからも相談窓口の1つあることには変わりはありません。一緒に頑張っていきましょう！

編集後記

2月から就職される二人のインタビューを掲載しています。先日、AJオンライン講義「卒業プレゼン」にて全国18事業所に向けて発表していただきました。発表は二人にとって一つの自信となり、聞いていた全国の利用者様にとっても、「自分も一歩踏み出してみよう」と思える時間となりました。就職という新たなスタートをこれから応援していきます。